



41万画素バリフォーカルレンズ搭載屋内カメラ

OS-C226

取扱説明書

INSTRUCTION

41万画素 屋内 カラーカメラ 逆光補正 2.6~6.0mmレンズ バリフォーカルレンズ フリッカレス



~安心と信頼で未来を守る~

株式会社 日本防犯システム

Security System

<http://www.js-sys.com>

ご購入頂きありがとうございます

この度は株式会社日本防犯システムのCCDカメラをご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社日本防犯システムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のユーザーに高品質製品を提供して参りました。株式会社日本防犯システムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるように本書を良くお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意下さい。

目次

使用上の注意事項	3
製品特徴・仕様	4
機能調整方法	5
機器取付方法	6
カメラ配線距離について	7

使用上の注意事項

- カメラを落としたり、衝撃や振動にさらしたりしないよう注意して下さい。また、分解したり、不安定な場所に設置したりしないで下さい。故障の原因になります。
- テレビ・無線送信機・磁石・電気モーター・トランス・オーディオスピーカーなどの近くにカメラを置かないで下さい。上記の機器から発生する磁気がビデオ画像に影響を及ぼす可能性があります。
- ヒーターなど熱を発生する機器の近くにカメラを設置すると、高温のためカメラが変形したり、変色したりすることがあります。カメラは温度が-10℃から50℃までの環境化の場所に設置して下さい。
- 使用、不使用のいずれの場合でも、カメラを日光など極端に明るい対象物に向けしないで下さい。故障の原因となります。
- OS-C226のカメラモジュール部分は密閉されております。但し、カバーを調整以外など必要以上に外したりすると、湿気や水滴がカメラ内部に侵入し故障の原因となります。
- 本製品を取り付ける場合は必ず弊社推奨の電源装置又は電源アダプターをご使用下さい。
- 電源コードは傷つけたり、加熱したり、引っ張ったり、重い物を載せたり、はさんだりしないで下さい。電源コードが破損し火災・感電の原因となります。

製品特徴

OS-C226 はバリフォーカルレンズ搭載 41 万画素屋内用カメラです。バリフォーカルレンズ標準装備により超広角監視が可能です。非球面レンズ使用により撮影画像の歪みが修正され非常に綺麗な画像で撮影できます。フリッカレスや逆行補正、オートアイリス等、多彩な機能を搭載しています。また、カメラカバーを実装しておりレンズを保護します。

製品仕様

- 水平解像度： 540 TV ライン
- 画素数： 約 41 万画素
- 画像素子： 1/3 インチカラー SONY CCD
- 最低被写体照度： 0. 1Lux
- 逆光補正機能： 有り
- オートゲインコントロール： 有り
- ホワイトバランス： 有り
- フリッカレス機能： 有り
- レンズ：2.5mm(水平 105 度 上下 72 度)～6.0mm(水平 50 度 上下 33 度)
- 使用環境： -10～+50℃
- 外形寸法： 55(幅)×47(高)× 140(奥)mm ・ 約 300g
- 電源： DC12V 166mA

機能調整方法

■製品内部ディップスイッチ説明

AES オート電子シャッタースピード調整

- ・個体撮像素子の電子シャッター機能により入射光量に合わせて素子出力レベルを自動制御する機能。
- ・F.L(フリッカレス)機能時は必ずOFF にして下さい。

BLC 逆光補正機能

- ・逆光補正機能が必要な場合BLC に切り替えて下さい。

F.L フリッカレス機能

- ・50Hz 帯地域(東日本) にてのみ使用します。50Hz 地域で蛍光灯のチラツキがある場合F.L に設定して下さい。

AGC 自動映像信号レベル調整

- ・映像出力信号を自動的に一定に保つ機能です。

DC LEVEL …内蔵しているレンズの明るさを手動で調整する機能です。

精密プラスチックドライバーで左に回せば回す程映像が明るくなり、右に回せば回す程映像が暗くなります。



■バリフォーカルレンズ調整説明

2つのつまみを手動で調整することにより、撮影範囲を自由に調整できます。

まず、「T-W」のネジをゆるめ、焦点距離を定めた後、

ネジをしっかり締めなおします。その後、「∞」のネジをゆるめ、焦点を調整します。



機器取付方法

1. 設置したい場所にブラケット(別売り)を設置し、
付属のビスを使用してカメラを取り付けてください。
 2. BNC コネクタから 75Ω の同軸ケーブルを用いて、映像出力モニター又は録画装置に接続して下さい。
 3. 付属の電源コネクタを使用し、電源装置又は電源アダプタより電源を供給して下さい。
 4. レンズカバーを外し、前ページ(5 ページ)バリフォーカルレンズ調整説明を参考に、ピント及び撮影範囲を調整します。
 5. カメラ映像を確認しながら最終的な撮影場所に固定して下さい。
 6. レンズカバーを取り付け、特殊ビスにてしっかり固定します。
- ※ カメラのカバーを取り外し、レンズ調整を行なう場合は、レンズに傷などを付けないようにご注意ください。

カメラ配線距離について

●カメラ施工時の最大配線距離目安表です。

下記の最大距離以上に配線した場合、カメラ映像が乱れたり、赤外線 LED が点灯しないなどの不具合症状が起こる可能性がありますので必ずお守り下さい。

■映像ケーブル(75Ω同軸ケーブル使用時)

ケーブルの種類	3C-2V	5C-2V	5C-FB
最大配線距離	150m	400m	500m

■電源ケーブル(OP線:DC12Vカメラ電源使用時)

ケーブルの種類	φ0.65	φ0.95	φ1.20	Fケーブル
最大配線距離	50m	90m	150m	150m以上

※配線距離が500m以上になる場合は別途ご相談下さい。

カメラ1台に対して必ず1本のケーブルで配線をお願いします。

(1ケーブルで2台以上配線しないでください)

